

土研 新技術セミナー in 札幌

～ 大規模地震からの学びと今後の対策 ～

特別講演

令和6年能登半島地震における災害対応と
北海道開発局の防災・災害対策業務について

国土交通省 北海道開発局
札幌開発建設部 部長

桑島 正樹 氏



平成30年北海道胆振東部地震（撮影：寒地土木研究所）

日時：2024年12月5日(木)

(開場：午後12時30分)

会場：共済ビル6階

共済ホール

(札幌市中央区北4条西1丁目)

事前申込はこちら
(申込締切：12月2日)



<https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/>

主催：国立研究開発法人 土木研究所

後援：国土交通省北海道開発局、北海道、札幌市

(一社)建設コンサルタンツ協会 北海道支部

(一社)日本建設業連合会 北海道支部

➤ お問い合わせ先：寒地土木研究所 寒地技術推進室(直通 TEL 011-590-4046)

会場アクセス



■最寄り駅

- ・JR札幌駅
- ・地下鉄南北線 および東豊線「さっぽろ駅」



※注 CPDS unit数内訳
形態コード101-1分野 3unit (上限あり)
形態コード101-2分野 1unit (上限あり)

土研新技術セミナー in 札幌 開催プログラム



特別講演

『令和6年能登半島地震における災害対応と 北海道開発局の防災・災害対策業務について』

桑島 正樹

国土交通省 北海道開発局
札幌開発建設部 部長

講演者プロフィール

平成 5年4月 北海道開発庁 (現 国土交通省) 入庁
平成27年4月 北海道開発局 札幌開発建設部 次長
平成29年4月 北海道開発局 建設部地方整備課長
平成30年4月 北海道開発局 建設部道路建設課長
平成31年4月 寒地土木研究所 寒地保全技術研究グループ長
令和 3年4月 北海道開発局 事業振興部調整官
(企画・防災担当)
令和 4年4月 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 所長
令和 6年4月 北海道開発局 事業振興部調整官
(企画・防災担当)
令和 6年7月 現職

〈講演要旨〉

講演者は今年元旦に発生した令和6年能登半島地震において、被災地を所掌する北陸地方整備局金沢河川国道事務所長として3か月間対応に当たった。本講演ではその際の経験等について報告するとともに、北海道で今後想定される災害及びこれに備える北海道開発局の防災・災害対策について紹介するものである。

プログラム

13:30~13:40 開会挨拶

特別講演

13:40~14:40 『令和6年能登半島地震における災害対応と
北海道開発局の防災・災害対策業務について』
国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 部長 桑島 正樹

土木研究所活動報告

14:40~15:10 『令和6年能登半島地震における土木研究所の取り組み』
理事(併)CAESARセンター長 久保 和幸

15:10~15:25 << 休憩 >>

技術講演

15:25~15:55 『積雪寒冷地特有の津波災害に関する研究と防災・減災の課題について』
寒冷沿岸域チーム 総括主任研究員 木岡 信治

15:55~16:25 『大規模地震時における農業用管水路の被害発生要因となる
地震時動水圧の実態解明』
水利基盤チーム 上席研究員 大久保 天

16:25~16:55 『大規模地震発生後の道路除雪の課題について』
寒地機械技術チーム 上席研究員 片野 浩司

16:55~17:00 閉会挨拶



国立研究開発法人 土木研究所

〒305-8516 つくば市南原1番地6
TEL 029-879-6700 <https://www.pwri.go.jp/>



国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所

〒062-8602 札幌市豊平区平岸1条3丁目1番34号
TEL 011-590-4046 <http://www.ceri.go.jp/>